

# 増え続ける医療費

## 国保を支える保険税

### 保険税納めて安心 わが家の健康

国保は、皆さんが病気やケガをしたときに、経済的な負担を少なくし、安心して医療が受けられることを目的とした制度です。病気やケガは、いつ、どんなときおそってくるかわかりません。国保は、そのときに備え、日ごろから加入者が保険税を出し合い、お互いに助け合っているという相互扶助で成り立っています。

国保加入者の皆さんが、お医者さんにかかったときの医療費はグラフのような仕組みで支払わ



れています。自己負担と保険税を合わせると、四七・七六%も加入者のみなさんが支払っていることとなります。

### 保険税の算出方法

#### 平成元年度の算出方法

①所得割	加入者の所得 × 11.54%
②資産割	固定資産税額 × 42.88%
③均等割	加入者数 × 14,200円
④平等割	1世帯当たり 17,200円

保険税の税率・税額の算出については、まず、一年間に加入者全体で医療費がどのくらいかかるかを推計します。次に、推計した医療費から国の補助金や県の交付金などを差し引き、その差し引いた額を加入者全体の収入、固定資産税額、人数、世帯数であん分して、おのおの税率・税額を決定します。

このようにして決定した税率・税額をもとに算出した額(表の①④の合計額)が、保険税となります。

医療費が毎年増え続けています。医療費が増加するとどうしても保険税も高くなってしまいます。日ごろから健康に注意し、医療費の軽減に努めましょう。

### 納期内の

#### 納付にご協力を

七月中に、加入者のみなさんに平成元年度の納税通知書を送りました。保険税の納期は七月・九月・十一月・一月の年四回です。納期内の納付にご協力をお願いします。

保険税を滞納すると、財源が確保できないばかりでなく、きちんと納めている人との間に不公平が生じ、お互い助け合っている加入者に迷惑をかけることにもなります。納付が困難な場合は、お早めにご相談ください。

◆国保についての問い合わせ  
市保険課国保係(内線235)  
へどうぞ。

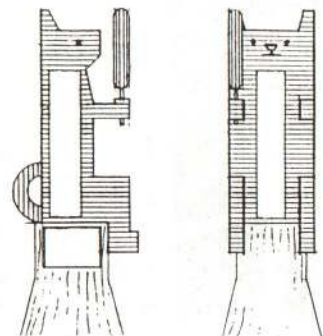
## 秋田犬にきりたんぽをデザイン

### —— 矢立峠に歓迎塔 ——

市では、観光PRの一環として、北の玄関口である矢立峠(秋田・青森県境)に、市の特産である杉や銅などを素材とした歓迎塔を建設することになりました。

この設計にあたり市では、県建築士会北秋支部青年部の協力を得て、「設計コンペ(競作)」を実施。

七月十九日、市長室でコンペの審査発表と入選(最優秀作一点、優秀作一点、佳作五点)者の表彰式を行いました。



最優秀作品のデザイン

最優秀作に選ばれたのは、同青年部幹事長、日景範行さん(釈迦内字相染台)の作品。

日景さんは、「秋田犬が杉の切り株に腰かけ、きりたんぽを持った図を表しています。ユーモアにあふれ、一度見たら忘れられない——そんなデザインが狙いです」と話しています。

日景さんの設計による歓迎塔は高さ十メートル、幅三・九メートル、秋田犬の部分は鉄骨フレーム下地に皮をはがして防腐処理した杉の小径木を半割りしたものを使用する計画です。

市では、この歓迎塔を九月中旬に建設する予定で作業を進めているほか、矢立峠だけではなく、国道7号・103号・285号線、十和田大館樹海ライン沿いなどの他の玄関口についても、大館をPRするユニークなデザインの歓迎塔を、順次建設する計画です。



▶表彰状を受ける日景さん